

この取扱説明書は大切に保管してください。

お取り付け前に必ずこの取扱説明書を最後までお読みになり、正しい使い方でご使用ください。誤った使い方によって生じた人的被害及び機器の損傷などにおいて、当社では一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

## セット内容

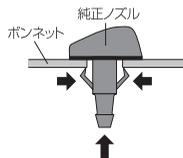
- ノズルボディ(パッキン付き)×2
- アジャストツール(方向調整用)×1
- ワンウェイバルブ×2
- ロックナット×2
- チューブ×2

## 注意

- 高速走行時や天候によって、噴射方向が若干変化します。
- 本品はウォッシャー液を扇形拡散状にフロントウィンドーへ噴射しますので、視界には十分気をつけてください。また、走行中は風圧により噴射形状が変化します。
- リヤウィンドーには使用できません。
- 冬季は凍結防止のため、ウォッシャー液濃度を濃くしてご使用ください。
- 拡散噴射が弱いときは、純正ウォッシャーモーター及びホースにねじれがないか点検してください。
- 振動などでロックナットが緩む場合もあります。定期的な締め付け確認を実施してください。
- エンジン停止直後等は、エンジンルーム内が非常に熱くなっていますので作業時にはやけどに注意してください。
- チューブの取り付け、取り外しの際にウォッシャー液が思わぬ方向に飛散する場合がありますので十分に注意してください。

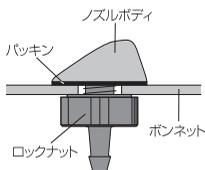
## 取付方法

- ①ボンネット裏側より純正ノズル位置を確認し、ウォッシャーノズルにつながっているチューブを引き抜きます。ウォッシャーノズルのフックを押さえながら、ボンネット外側より取り外します。(車種により取り外し方が異なる場合があります。)



⚠ インシュレータ(遮熱板)やウォッシャーノズルを取り外す際は、部品が硬化して外れにくい場合や破損してしまう場合もありますので、ご注意ください。万一取り外し方法がわからない場合は、お近くのディーラー等にお問い合わせください。

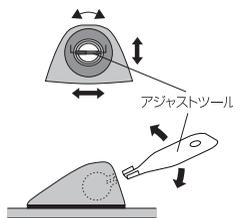
- ②ボンネット表面取付穴部をきれいにしてから、パッキンを介しノズルボディを差し込みます。ノズルボディの噴射面をフロントウィンドーにむけた状態で付属のロックナットを手で締め込みます。



- ③手でしっかり締めた後に①で外したチューブを差し込みます。(差し込みにくい場合は、ウォッシャー液の原液をチューブの内側に塗布することで、作業性が向上します。液を40℃位に温めると一層効果的です。)チューブが他の部品と接触したり折れ曲がったりしないように注意してください。

## 噴射方向調整方法

- ①ゆるみや傾きがないことを確認し、エンジンルームに工具・部品の置き忘れがないこと、ボンネット裏側等と干渉する部分がないことを確認して、ボンネットを開けます。
- ②方向調整は、付属のアジャストツールでノズルボディのノズル球を動かしておこないます。ウォッシャーを動作させ、噴射方向が正しいことを確認しながら調整してください。

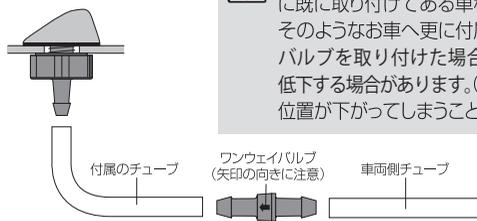


- ⚠ アジャストツールのエッジ部だけがをしないように注意してください。
- ⚠ ウォッシャー液が回りの人や車にあたらぬように注意してください。
- ⚠ 付属のアジャストツール以外で調整しないでください。ノズルを損傷します。

## ワンウェイバルブの取付方法

ウォッシャーを動作させたととき、スイッチオン後すぐにウォッシャー液が出ない場合は、ワンウェイバルブを取り付けることで改善することができます。

下記の図のように取り付けます。



- ⚠ ワンウェイバルブが車両側チューブの間に既に取り付けてある車種もあります。そのようなお車へ更に付属のワンウェイバルブを取り付けた場合は、噴射力が低下する場合があります。(高速時に噴射位置が下がってしまうことがあります。)

- ⚠ ワンウェイバルブは方向指定がありますので、バルブ本体に表示された矢印を必ずノズル側になるように取り付けてください。

●商品の仕様・カラーは予告なく変更する場合があります。ご了承ください。